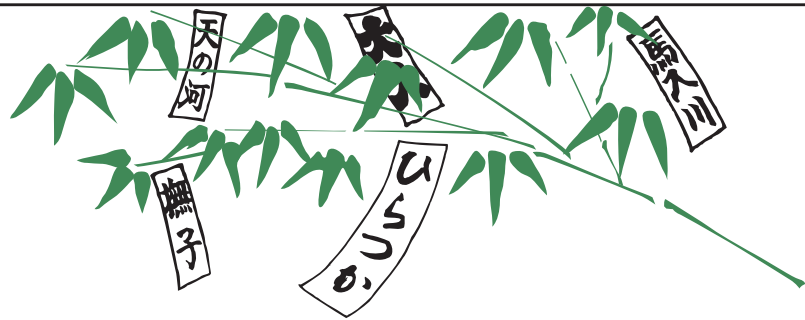




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ● 副会長 鳥海衡一 ● 幹事 清水雅広 ● 会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2859回 2012年9月20日 グランドホテル神奈中 週報第2859号

ガバナー公式訪問

第2780地区ガバナー
菅原光志 様 (鎌倉ロータリークラブ)



卓話

元気なクラブになるために

第2780地区 ガバナー 菅原光志

元気あるクラブとはどのようなクラブを言うのでしょうか。
例えば、人間に例えると元気イコール健康な人となりますが、世界保健機構は健康について、その憲章で「健康とは、病気でないということではない。何事に対しても前向きの姿勢で、取り組めるような精神、肉体、そして社会適応状態をいうのです。」とうたっております。ここで仮に健康をロータリーに振り替えてみると、どうなるのでしょうか、次のようになるのではないのでしょうか。

「ロータリーでは、例会にただ出席しているだけでは駄目である。社会のニーズに対して奉仕の理想に燃えて、前向きの姿勢で、取り組めるような精神、肉体、そして社会的適応をもっていかなければならない」と言う事になるでしょう。要するにアクティブな「やる気」のあるロータリアンでなければならぬと思うのです。この様な元気あるクラブをつくる為にはクラブを活性化していかなければなりません。では活性化しているクラブとはどのようなクラブを指すのでしょうか。

- ◆ 「例会の出席率が高いクラブ」
- ◆ 「会員増強が良くできているクラブ」
- ◆ 「退会する会員が少ないクラブ」
- ◆ 「いろいろな奉仕活動に出席される会員が多くいるクラブ」

- ◆ 「親睦活動が良くできているクラブ」
- ◆ 「会員のバランスがとれているクラブ」
- ◆ 「若い会員が多いクラブ」

まだまだこの他にもありますが、このようなクラブが元気の良い活性化しているクラブではないでしょうか。

クラブを活性化しようとするならば、いくら会長が「激」をとばしても活性化には繋がりません。それはひとり一人の会員が自覚「やる気」をもつことです。自覚を促すにはまず、現在抱えているロータリーの問題、地区、クラブの問題を理解してもらうことから始めなければなりません。

- 例えば
- ◆ 「クラブ会員増強・維持」
 - ◆ 「魅力ある奉仕活動のプログラム・計画の立案」
 - ◆ 「例会の重要性と多様性の理解」
 - ◆ 「若い会員の必要性」
 - ◆ 「ロータリー情報の重要性」

そしてロータリーのこのころ等、理解していただき活動していけば、活性化に繋がっていくことでしょう。

ロータリーのこのころとは何でしょうか。綱領で強調されている「奉仕の理想」と「親睦」であります。ロータリーは大きく変革しております。しかし変わってはならないものがあります。それはロータリーの両輪といわれておる奉仕の理想と親睦であります。

奉仕の理想は時たま「サーヴィスの理念」と言われますが、さておきロータリーには二つの奉仕理念があり、そのひとつは職業奉仕の理念であり「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」であり、もうひとつは人道的奉仕活動の理念であり「他人のことを思い遣り、他人の為に尽くす」ということです。

親睦とはどのような事なのでしょうか、お互いに良く知りあうこと、そしてお互いが尊敬し合えるようになることであり、そしてお互いに「相手の身になって考える」という修練を積むことではないでしょうか。

「ロータリーの親睦は、クラブの中にロータリーと言う奉仕の心が、すくすくと育っていくクラブの土壌を作る事であって、単なる親睦で終わってしまってはならない。」従いまして、本当の意味でクラブの親睦が出来るクラブは、ベテランロータリアンと新人ロータリアンとの間は極めて良い関係が保たれており、新人は先輩の意見をよく拝聴し、一方先輩も折に触れ後輩の指導にあたっております。我がクラブは、古参の方々が威張っていて、我々若い者は隅の方にいるしかないとか、逆に、ロータリーも知らないくせに、若い者が適当にやっていると会長幹事をいじめるとか等の苦情も耳にしますが、

<出席報告>

本日	9月20日	会員数	63名	対象者	57名	出席者	46(43)名	出席率	76.67%			
前々回	9月6日	会員数	63名	対象者	57名	出席者	50(45)名	出席率	80.65%	MUP 1名	計 46名	修正率 82.26%

本当の親睦が行われていれば、クラブ全体がロータリーの奉仕の理想に向って、一丸となって活動され元気なクラブになることでしょう。

オリンピックの水泳競技をテレビで見ていると、思った事があります。背泳ぎの入江選手が銀メダルをとりスピーチした内容です「銀メダルは私がとったものではありません。27名のチームメイトがチームの絆、仲間意識があり普段からの応援や協力があればこそ、まして当日客席から声が出なくなるほどの声援をしてくれているからです」仲間意識で「メドレーリレーは必ず良い成績で終わりますよ」とおっしゃておりました。

結果、男性は銀メダル、女性は銅メダルをとりました。水泳チームとしては近年にない11個のメダルを獲得したのです。まさにチームの絆と仲間意識の勝利だと思います。

このことはロータリークラブに当てはまる事が出来ると思います。ロータリークラブは会員がクラブチームの絆、仲間意識をひとり一人がもち「人の為に生きよう」「人の為に何かしよう」として「自分の生き方を決めよう」の考えのもとにクラブで活動していくのです。そして、仲間が（友達）でき仲間意識が出来てくるのです。さらに、地区に、国に、世界にと広がって行くのです。ですからロータリーは107年続き、150年200年と続いていかなければなりません。

それがロータリーの魅力です。

私にとってロータリーは「人生の勉強の場」でありこの歳になってもガバナーとしての責務を果たす目標があるということ、大変素晴らしいことで、各クラブの公式訪問が、始めてお会いする方も、久しぶりにお会いする方もおり、楽しくて、楽しくてたまりません。おおいにロータリーを楽しみ、元気に日々を送らせていただき感謝しております。

卓話者プロフィール

ガバナー ^{すがわら みつゆき}菅原 光志氏

所属クラブ 鎌倉ロータリークラブ

生年月日 昭和19年(1944年)4月18日生67歳

職業分類 水道配管

職業/役職 菅原水熱株式会社 代表取締役

最終学歴 日本大学理工学部経営工学科 卒

ロータリー歴

1984年10月16日 鎌倉ロータリークラブ入会
1990年～1991年度 鎌倉ロータリークラブ 幹事
1993年～1994年度 地区副幹事
1994年～1995年度 地区ライラ委員会 委員
2000年～2001年度 地区新世代・ライラ委員会 委員

2003年～2004年度 地区副幹事
2005年～2006年度 鎌倉ロータリークラブ 会長
2007年～2008年度 地区会員増強・退会防止委員会 副委員長

2008年～2009年度 第2グループガバナー補佐
地区危機管理委員会 委員
2009年～2010年度 地区国際奉仕委員会 委員長
2010年～2011年度 ガバナーノミネー
地区危機管理委員会 委員

2011年～2012年度 ガバナーエレクト
オンツウ・バンコック国際大会委員会 委員長
地区長期計画委員会 委員
地区危機管理委員会 委員

ポール・ハリス・フェロー/マルチプル・フェロー/ベネファクター/米山功労者



例会後の、ガバナーと会員の懇談会

<幹事報告>

◎米山記念奨学会より、「第36回 米山功労クラブ」として感謝状がとどきました。

(当クラブの米山特別寄付の合計は現在36,268,008円となっております。)



第36回米山功労クラブへの感謝状

◎第2回ロータリー財団地域セミナー開催のお知らせ

このセミナーにはR財団管理委員長(PRIP)ウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏をはじめ国内外のシニアリーダーが参加します。

日時: 11/26(月)

登録 9:00～

セミナー 10:00～17:00

場所: ホテルグランパシフィック LE DAIBA
B1F「パレロワイヤル」

登録料: 10,000円

<メーカーアップ>

1名 宅野順彦 各会員

<ゲスト>

菅原光志ガバナー
(鎌倉RC)
芦川 浩ガバナー補佐
(平塚湘南RC)

<ビジター>

平野達雄様 (平塚西RC)

<本日のスマイル>

21名

<卓話・行事予定>

10月 4日(木) 米山記念奨学生
陳家輝(チン カキ)様
(世話クラブ: ふじさわ湘南RC)
随行者: 米山奨学委員 野村 勲様(平塚南RC)
*かねてよりご案内しておりました米山奨学生の柳さんは帰国するため、陳さんに変更となりました。
11日(木) → 10/21(日) 地区大会(移動例会)
18日(木) プログラム委員会(卓話予定)
25日(木) 『よい音楽に親しむ会』
場所: 土沢中学校体育館
11月 1日(木) 東海大学体育学部
体操競技部女子部監督
准教授 赤羽 綾子様

<市内例会変更>

現在ございません。